

I . 業績概要

平成26年度決算のポイント

<預貸金>

預金＋NCD残高、貸出金残高ともに、堅調に増加

- ・預金＋NCD残高 7兆2,021億円（前年度比 +2,177億円）
- ・貸出金残高 4兆3,548億円（前年度比 +1,316億円）

<収 益>

業務粗利益は、増加に反転

当期純利益は、7年ぶりに200億円台

- ・業務粗利益 852億円（前年度比 +38億円）
- ・当期純利益 204億円（前年度比 +44億円）

<配 当>

年間配当金は、2期連続増配の1株につき12円を予定
（中間配当は6円を実施済、期末配当は公表の通り6円）

2. 平成26年度決算概要

(単位:億円)

	25年度	26年度	前年度比
業務粗利益	814	852	38
資金利益	701	722	21
役務取引等利益	79	89	10
その他業務利益	33	40	7
うち国債等債券損益	21	27	6
経費	573	590	17
業務純益	240	262	22
コア業務純益	219	234	15
臨時損益	23	73	50
うち不良債権処理額 (A)	1	7	6
うち貸倒引当金戻入益 (B)	2	17	15
うち株式等関係損益	1	41	40
経常利益	264	335	71
特別損益	△5	△3	2
当期純利益	160	204	44
信用コスト (A)－(B)	△1	△9	△8

<参考>

連結当期純利益	167	212	45
---------	-----	-----	----

業務粗利益

市場部門の機動的な運用による資金利益の増加と預かり資産販売の貢献による役務取引等利益の増加により、業務粗利益は、前年度比+38億円の増益。

経常利益

経費は、前年度の大型投資等により増加したものの、信用コストの改善と株式等関係損益の増加により、経常利益は、前年度比+71億円の増益。

当期純利益

当期純利益は、前年度比+44億円の増益。

3. 平成27年度決算見通し

(単位:億円)

	26年度	27年度 (予想)	前年度比
業務粗利益	852	864	12
資金利益	722	712	△10
役務取引等利益	89	98	9
その他業務利益	40	54	14
うち国債等債券損益	27	40	13
経費	590	578	△12
実質業務純益	262	286	24
一般貸倒引当金繰入額 (A)	-	△3	△3
業務純益	262	289	27
コア業務純益	234	246	12
臨時損益	73	23	△50
うち不良債権処理額 (B)	7	13	6
うち貸倒引当金戻入益 (C)	17	-	△17
うち株式等関係損益	41	12	△29
経常利益	335	312	△23
当期純利益	204	205	1
信用コスト (A) + (B) - (C)	△9	10	19

<参考>

親会社株主に帰属する当期純利益	212	213	1
-----------------	-----	-----	---

業務粗利益

資金利益の減少が見込まれるものの、役務取引等利益の増加および、市場部門での機動的な運用による収益の増加を見込む。

経常利益

経費が減少する一方で、株式等関係損益の減少や信用コストを保守的に見込む。

当期純利益

前年度と同水準を見込む。